

9月10日～16日は自殺予防週間です

「声をかける」ことから始めてみませんか？

家族や仲間の変化に気付いて、声をかけ、話を聞いて、必要な相談につなげ、優しく見守りましょう。

気付き

家族や仲間の変化に気付いて声をかける

傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

つなぎ

早めに専門家に相談するよう促す

見守り

温かく寄り添いながらじっくりと見守る

対応する時の心得

- ・温かみのある対応をしましょう
- ・真剣に聴いているという姿勢を相手に伝えましょう
- ・心配していることを伝えましょう
- ・一緒に考えることが支援です
- ・自分が相談にのって困ったときのつなぎ先（相談窓口等）を知っておきましょう

問い合わせ

愛知県一宮保健所 健康支援課 こころの健康推進グループ ☎72-0321

◆ひきこもり家族教室の開催案内◆

愛知県一宮保健所では、ひきこもりの方の家族を対象に、ひきこもりに関する知識や対応方法についての理解を深め、家族間で交流を深める場とするために、家族教室を下記の日程で開催します。

とき	ところ	内容	講師
9月29日（木） 午後1時30分～3時30分 （受付：午後1時～1時30分）	一宮保健所 4階大会議室	①講演「ひきこもりの方を支えるご家族へ ～実践を通して見えてきたこと～」 ②交流会	知多市社会福祉協議会 地域福祉部門副統括監 河村 康英 氏

定員

約20人（先着順）

費用

無料

申込期限

9月23日（金）まで

申し込み

愛知県一宮保健所 健康支援課 こころの健康推進グループ ☎72-0321

9月24日～30日は結核予防週間です

結核は過去の病気ではありません！

愛知県一宮保健所管内では、毎年100名前後の方が新たに結核を発病しており、ここ数年、患者数は愛知県内にある12の保健所の中で、ワースト1・2位です。

この地域の結核患者の特徴

- 約7割が60歳以上です
- 重症で発見された方（咳やたんに結核菌が混じる等）が約5割です

こんな症状が続くときは 早めに受診しましょう

- 2週間以上続く咳・痰
- 発熱
- 疲労感や倦怠感
- 食欲不振
- 胸痛
- 体重減少
- 血痰



結核は早期発見し、きちんと治療することでほとんど治ります！

医療機関に通院中でも、年1回は、「市の肺がん・結核検診」や「職場の定期健康診断」で必ず「胸部エックス線検査」を受けましょう！

問い合わせ

愛知県一宮保健所 健康支援課 地域保健グループ ☎72-0321